

## 第2回実力テスト

明日から(やっと!?)夏休みが始まります。今までならここでちょっとゆっくりしてエネルギーを蓄えて…というところでしょうが、中学3年生としてはそうとばかりは言っていないのでした。もっとも、今年は始まった途端に終わってしまいそうな、頼りのない夏休みですけどね。

三者懇談が終わりました。否が応でも進路に関しての話があったかと思います。懇談の内容で反省すべきところがある人は、今後の生活にしっかりと反映していくように心がけないといけませんね。

ついこの前に期末テストが終わったような感じがするかと思いますが、第2回の実力テストまであと3週間となりました。6月の実力テストは各自の中学校での学習の進み具合がどうなのかを確認することが目的でした。テストの結果を家庭学習に活かすことができているでしょうか。

---

### 夏期講習

もうすでに始まっているのですが、塾の夏期講習を利用している人も多いと思います。くれぐれも勘違いをしてほしくないのは、夏期講習を受講しているから勉強は大丈夫だとはならないということです。講習で学んだことは、必ず自分で反すうして確実に身につけていきましょう。

それと自分にとって必要なことは、必ずしも塾ですべてやってもらえるとは限りません。自分自身で考えてやっていかななくてはいけないこともあるはず。何もかも与えられるのではなく、そういう力も養っていききたいですね。

---

枚方市立招提北中学校  
3年学習進路部  
20. 8.06.Thu.  
第9号



## 力ある巣立ちのために

次回の実力テストは、受験校を決定する際の一つの資料として活用します。もちろんこれですべてを決めるわけではありません。11月6日に実施をする3回目の実力テストも当然参考にしますし、私立高校や公立高校の特別選抜に関しては2学期の評定、公立高校一般選抜については3学期の評定が大きく関わります。最終的な進路先決定はそのようにいくつかの資料を総合的に判断するわけですが、この実力テストの結果を受けて具体的な話を進めることに違いはありません。

もっと露骨な言い方をすると、次の実力テストで1点でも多くの点数を取ることが、進路選択の幅を広げることに繋がります。受験校を考える上でテストの出来が直接影響するわけですから、これはもうがんばらないわけにはいきませんね。やりがいもあるというもの。逆に言うと、これまでと同じような調子で「次がんばったらいいか。」とお気楽にはいけなくなるということです。入試本番のつもりで臨まないといけません。

で、テストまではあと3週間。しなくてはいけないことは山ほどあるでしょうし、全部をまかないきれものでもないと思います。自分にとって今しなくてはいけないことをよく考えて、それを時間をかけながらいねいにやっていくことです。これを機会に、進路に向けて本気モードの生活に入っていきます。そうやって勢いをつけて、あと半年間突っ走るのみ。何もしないで過ごす、もうあとはありません。